

HTEC TIMES

Honda Technical College Kansai

学校法人ホンダ学園
ホンダ テクニカル カレッジ 関西

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
 TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

発行責任者
 校長 五月女 浩

ホームページ・ケータイ サイト
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/

QRコード対応
 ケータイで
 簡単アクセス!



祝ご入学!平成31年度入学式

4月4日(木)、大阪狭山市SAYAKAホールにて「平成31年度入学式」を執り行い、桜の咲き誇る中、新たに196名の新入学生を迎えました。入学式では、五月女校長からの式辞に加え、大阪狭山市の古川照人市長、本田技研工業株式会社の寺谷公良執行役員より祝辞を頂きました。在校生を代表して一級自動車整備研究科2年 久國 智也さんからは「チャレンジ精神に溢れ、人に愛され信頼される技術者を目指して一緒に頑張ろう」という歓迎の言葉を、新入生を代表して一級自動車整備研究科1年 片桐 幹五さんからは「新入生同士切磋琢磨しながらしっかりした人格を作り上げると同時に、社会のために貢献できる技術者になる」という力強い誓いの言葉が伝えられました。いよいよ新たな環境でのチャレンジが始まります。目標に向かって一緒に頑張っていきましょう。

入学式式辞 校長 五月女 浩

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本校は、本田技研工業株式会社の創設者である本田宗一郎によって、1976年に埼玉県にホンダ学園として設立され、その5年後の1981年にホンダ関西自動車整備専門学校が設立されました。13年前にホンダテクニカルカレッジ関西と名称を変更し、今年で38周年を迎えますが、創設者の心は変わらずに生きております。

「ホンダ学園は、世界に歓迎される人間の育成を使命にする」という「建学の志」を基に、本校では「マナーとマインドを磨く」「実践第一の技術力を学びとる」「社会貢献の心と行動力を育む」という3つの育成方針を定めており、技術や理論だけに偏らない教育を実践し、人の為、社会の為に奉仕できる、使命に燃えた技術者の育成を目指しています。

皆さんがこの学校で勉強する究極の目的は、「自立(自律)する為」です。「世の中に出て、有意義に暮らす」ために勉強するのです。

本田さんの有名な言葉に「自分のために働け」というものがあります。「ひとのために働かないのは嘘なんだよ。そんなきれいごとでは絶対に働けない。自分のためにやったことが、人の喜びにもつながるものなら、それも結局は自分の気持ちにはね返ってきて、非常にすがすがしくなる。だから一所懸命できる。」というものです。

学校での勉強も同じです。自分の希望を満たしたい、夢を実現させたい、だから「自分の為に学べ」なのです。学びを深めたいから、より多くの人や事柄と係わりを持とうと、授業や課外活動に積極的に参加していく。その行動は自らの成長はもちろんのこと、周りの人を巻き込んで、母校となるホンダ学園をより誇らしく魅力的にし、自分自身も大変居心地が良く、嬉しくなっていきます。学園の校風は先輩達の残してくれたものを基盤として、皆さん一人ひとりが作り続けるものです。

学校は皆さんの夢の実現を全力でサポートします。自分の夢の実現のために、提供される機会を積極的に活用して、充実した、夢に直結する学生生活を送ってください。

ホンダ学園と一緒に学び、お互いの夢を叶えましょう。ご入学、本当におめでとうございます。(要約)



EVENT

「モータースポーツファン感謝デーバスツアー」

3月2日(土)、4月入学予定者を対象に鈴鹿サーキットで開催された「モータースポーツファン感謝デー」へのバスツアーを実施しました。

元F1ドライバーや有名ライダーによるトークショーやデモ走行など行われ、毎年モータースポーツシーズンの開幕を待ちきれない多くのHondaファンが来場します。

始めはお互い緊張した面持ちでしたが、参加者全員での昼食懇親会や、グループで課題達成に向けたクイズなどで親睦を深めた結果、次第に会話や笑顔が増え、最後には連絡先を交換する姿も見受けられました。4月からの学園生活をスムーズに迎えるベース作りが出来た一日となりました。



デモ走行の様子



課題のひとづグループでの記念撮影



昼食懇親会の様子



バス車内の様子



懇親会で親睦を深める参加者達

一級自動車整備研究科 4年生

インターンシップ事前学習

STUDY

一級自動車整備研究科の4年生は授業カリキュラムの一環として4月末～5月中旬の約2週間、販売会社様でのインターンシップを行います。その事前学習として、ホンダコムテック様より講師をお招きし、「おしゃれ」ではなく「身だしなみ」として、お客様視点での正しいスーツの着こなしや立ち居振る舞いなどを教わりました。

入学してから幾度となく繰り返してきたお辞儀と発声については講師の方から「とてもきれいな」と太鼓判を押して頂いた一方、敬語の使い方では、考え込んでしまう姿も。インターンシップ直前ということもあり真剣な面持ちで緊張感を持って取り組んでいましたが、この実践的な機会を活かして社会人への一歩として学んだことを活かしてほしいと思います。

その授業と並行して、アライメントを変えたカートに乗る比べて変化を体感する姿が見られました。ピシッとスーツを着た姿から一転、カートを颯爽と乗りこなす学生たち。時折、三角コーンにぶつかりながらも、カートの挙動の違いを確かめながら楽しむ、学生たちの笑顔があふれたひと時となりました。



全員でお辞儀の練習



発声練習の様子



アライメントを変えたカートの乗り比べ



身だしなみチェック

Facebookページ是非見て下さい!!

学園での日常生活や、学生の様子など様々な記事を掲載していきます。皆さん是非見て下さいね。



いいね!をください。



LINE@公式アカウント

Hondaの製品や学校情報を配信中!

